

現代農業

挿し芽&わき芽

[特集]

でまる儲け



- 挿し芽で増やす
ジャガイモ・トマト・カボチャ・
キャベツ・カリフラワー・バナナ…
- 挿し芽・挿し木必勝法
- わき芽の収穫量を増やすコツ
- わき芽を売る、食べる
ピーマン・ゴーヤー・トマトの
わき芽、ハクサイ菜…



わきめ さしぞう

はくさい菜

タマネギ

今年は腐らせない

果樹の受粉をラクに

風と虫まかせ受粉、
無受粉・省摘果栽培、SS受粉

雑草栽培で

楽しく健康、小遣い稼ぎ

- イネ疎植栽培でコストダウン
- 田んぼのアイデア除草器具
- トマト セル苗のピンチ2本仕立て
- 地元のお客さんとつながるノウハウ
- アスパラガス 名人の立茎
- 繁殖和牛 脱・化粧肉は60日離乳から

平成28年

5

2016年

飼料米・飼料イネで稼ぐ²

養鶏場にタカナリを出荷

あれ以上のイネ姿はないなあ

大分県国東市・西川政一さん他



タカナリのモミ。インド型の超多収品種

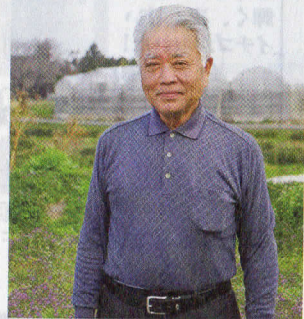
飼料米が「まだ足りない」

「地元の農家が育てたお米を食べたニワトリの卵」を売って、地元の消費者を味方につける――。

これ、「大手にはマネのできない、地方の養鶏場だからできること」と鈴木養鶏場の会長、鈴木明久さんはいう。

成鶏一五万羽、育成鶏七万羽。年間五〇〇〇万個の卵を出荷し、その七割は直営の直売所や近所のスーパーで売り切る。

飼料米の給与を始めたのは一〇年ほど前。最初は三tから始まり、二〇一



鈴木明久さん

五年には一三五〇t（約二〇〇ha分、生産者数六五）まで増えた。それでもまだ、飼料で使うトウモロコシの三五%ほど。当面の目標としては五〇%（二〇〇〇t、約三〇〇ha分）の飼料米をエサにしたい。「まだ足りない」状況だという。

タンパク含有量が 高いほどよい

飼料米の場合、米のタンパク含有量を気にしなくてもいい。食用米のモミには七%前後のタンパク質が含まれるが、チッソをたっぷり施用すれば一一



- ・宮崎正行さん (主食用米 2.6ha、飼料米 7ha、麦 4ha、ダイズ 1.5ha)
- ・栗田捷洋さん (主食用米 5ha、飼料米 8ha)
- ・西川政一さん (主食用米 0.7ha、黒米 4ha、飼料米 5ha、麦 6.5ha)
- ・石井正毅さん (主食用米 3.9ha、WCS5ha、麦 6ha)

宮崎さん 栗田さん 西川さん 石井さん

国東市の海岸端、深田集落にある西川政一さんのお宅。お会いしたのは、一〇〜二〇町規模の稲作農家、四名。今や経営面積の半分程度は飼料米を作付けしている方々だ。

WCSよりやり甲斐がある

そんなこともあり、大分県東部振興局では、鈴木養鶏場に出荷する多収農家のベスト五を毎年表彰している。そこでまず、ベスト五の常連のうち、面積の大きい地域の担い手農家を訪れてみた。

「一〜二%まで上がるという。一方、ニワトリのエサはタンパク質が一七%になるよう配合する。だから、飼料米のタンパク値が高ければ、その分、エサとして与える魚粉の量を減らせるようだ。「チツソ肥料をしっかりとふって、おおいに増収してください！」というのが実需者側の要望なのだ。

飼料米ベスト五の常連だそうですね。

西川政一さん (六三歳) 飼料米は五、六年つくつとるが、二〇一四年の作は我々が三〜五位に入ったよ。私がモミで七二〇kg、宮崎さんと栗田さんが六八〇kg。一五年作も同じくらいとれたけど、ベスト五には入らなかつた。全体にレベルが上がつとるのかね。

石井正毅さん (七〇歳) 私は去年まで飼料米じゃなしにWCSを五haつくつとつたけど、今年は全部飼料米に替える。WCSは補助金が反当八万円ですよ。そこに畜産農家に払う刈り賃が一万五〇〇〇円とられる。手取りは六万五〇〇〇円。耕畜連携で一万三〇〇〇円つくけど、これは堆肥代で相殺される。草を食わせるわけじゃから、ちよつとくらいヒエがあつてもいい。がんばつてつくる甲斐がなくてね。その点、飼料米なら増収すれば手取りが増えるから、やる気になれる。

鶏糞利用で 買い取り価格アップ

——品種や栽培法を教えてください。

栗田捷洋さん（七三歳） 最初はホシアオバを使ってたな。モミが大きいけど、背が高いからチツンが多いとかえって（倒れて）しまう。それで一昨年からは、鈴木養鶏場さんがタカナリの種子を分けてくれるようになった。

宮崎正行さん（六三歳） 開張型で、姿はあれ以上のものはないな。かえらん（倒れない）から安心して作業できる。刈るときにすごいホコリが舞うのも特徴じゃな。ワラがもろいんよ。刈り株からヒコバエが全然出なくて、腐りも早い。

西川 鶏糞を反当五〇〇kgまくんじやが、料金が五〇〇〇円で運賃が一五〇〇円かかる。おかしなことに、鶏糞をまいても耕畜連携の助成は出らんのだよ。鶏糞をふれば飼料米の買い取り価



タカナリのイネ姿（編集部で育てたバケツイネ）。短秆・穂重型で穂が長い。止葉を含めて葉身が直立し、受光態勢は抜群

欠株が出てもそのまんま

西川 田植えは坪四六株で三〜五本植えかな。密植しても収量は上がらんね。分けつが二〇本とれて、全部に

美しい穂が出るようにつくり方をしたい。箱苗はちよつと厚播きで一八〇gくらいにして、箱数を一三箱くらいに抑える。昔に比べたら、相当薄くなっ

格が一kg二五円で、ふらんと一〇円というシステムになつとる。鶏糞をふつて七〇〇kgとれば一万七五〇〇円で買ってくれて、ふらんと七〇〇〇円。

栗田 西川さんと宮崎さんはふつとるけど、わしは面積が多いし年じやから、去年はふつとらんよ。鈴木養鶏場さんが無料にしてくれたら、ふるんじやけどなあ（笑）。

とると思うよ。

石井 最近は四隅もしゃあしいわ(面倒くさい)。奥さんを使わん農業じやな(笑)。

——施肥はどうしてますか？

西川 私らは面積も多いから、ある程度手間と経費を落としてつくつとる。

基本は主食用米に少し多めのチツソを与えるやり方かな。私の場合は、チツソ成分で元肥に五・五kg(オール一四)、穂肥四kg(硫安)、様子を見て実肥を二kg(硫安)くらい。タンパク値が上がっても構わんから、出穂後にも少しチツソを効かせるようなイメージじゃな。

クズ米が出ても収量のうち

宮崎 飼料米の場合、防除にも気を使わんでいい。一昨年はちよつとウンカにやられたけど、イモチには強い。モミで出荷するから、クズ米が出ても収量のうちになる。ただし、イナコウジ



西川さんの耕作する深田集落の田んぼ。乾きやすいよう、ディスクロータリで天地返ししたが、今年は雨が多く水が溜まってしまっている

やゴミは取り除かんといけんから、モミクリナー(粗選機)を買った。二〇万円くらいかな。フレコン出荷で集荷も無料やけん、ラクだよ。家の前まで取りに来てくれるが、道が狭いときは近くの中継地まで持っていく。その場で重さを測って検査もする。

西川 目標はモミで七〇〇kgくらい。玄米で五六〇kgじゃな。国東市の基準

反収が五〇〇kg(玄米)やけん、プラス六〇kg。1kg増収すれば補助金は一六七円プラスされるから、基準反収の八万円に一万円くらいプラスされる。満額の一〇万五〇〇円とはいかんけども、それくらいあれば、多収性品種と飼料米代を加えて一二万円弱。二毛作の助成も合わせれば一三万五〇〇円になるけんね。

この集落は深田の名のとおり、湿田ばかりでね。他所の集落から耕作しに来る人もおったが、機械が動かず二年か二年でみんな出てつてしまふ。本当につくりづらい土地じゃけど、私らは出ていくわけにはいかん。補助金がこの先どうなるかわからんが、ここの農地を守りながら経営するとなると、今は飼料米で稼ぐという選択になるなあ。

編

*七月号では、モミ収量で九〇〇kgを超える平田田寿郎さん(耕作面積二・七ha)のお宅に訪問します。